

**結束バンドを輪ゴムで自作**

樂器や家電や、変なグッズ？が好きなK社員の部屋には電子樂器やら録音機器やらパソコンやらが得意気に存在しております（本人弁）、それを使うには接続ケーブルやUSBケーブルなど、たくさんの方のケーブルが必要なだけです。

それらを絡まざに保管するには結束バンドが必要で市販のものを色々と購入しているのですが、いまいち使い辛かったり、どこかにいつてしまったり、いざという時に適当なサイズのものがなかつたりで、不便さを感じたそうです。

そんな話をK社員から聞いていたのですが、輪ゴムで結束バンドを作成可能だということを知り、早速教えてあげました。

作り方は簡単で、



輪ゴムで結束バンドを作成するには、輪ゴムで巻き、ケーブル端をもう一方の小さい輪（大きい輪でも可）に通せば結束完了です。かさばる長いケーブルの場合は二つの輪ゴムを繋いで、同じように両端に輪を作れば大丈夫。

コストが圧倒的に安い上に、臨機応変に利用可能な輪ゴムの結束バンド。耐久性（劣化しやすい）に問題を残しますが、頻繁に使用するケーブルなら、新しいものに取り換えても低コストですので、この機会に是非一度お試しくださいませ。

輪ゴムで結束バンドを作成するには、輪ゴムで巻き、ケーブル端をもう一方の小さい輪（大きい輪でも可）に通せば結束完了です。かさばる長いケーブルの場合は二つの輪ゴムを繋いで、同じように両端に輪を作れば大丈夫。

電 蝕

電蝕とは異なる材質の金属を接した状態で液体を含むと電気が発生し金属が腐食する現象です。異種な金属が接触して金属間の電位差によらず、金属から弱い金属に電子が移動、電荷を失った金属原子がイオンとして溶液中に溶け出すことで金属が腐食します。

ステンレスと鉄が接触すると、ステンレスが”+”極、鉄が”-”極となり、水分を通して弱い電気が流れます。この時”-”極である鉄が腐食しやすくなります。従って、鉄に対してステンレスの表面積が相対的に大きいほど、鉄の腐食は大きく促進されます。

# ヨシナカ新聞

10月号  
発行所  
㈱北陸ヨシナカ  
東京営業所  
TEL:03-3555-0796

行田散策（景色編）

先月、取引先の社長に案内して頂いて埼玉県行田市を歴史探策して来ました。歴史は大変興味深いものでした。また、景色も大変素晴らしい、印象深く楽しい散策になりました。

歴史については次号でお知らせするとして、先ずは景色から。行田市には大きな古墳が集中して数多くあ

り、『さきたま古墳公園』には大きな古墳だけで9つもあります。左下の写真は日本最大の丸墓山古墳の頂上から撮影したものです。この古墳公園の風景は大変素晴らしい、以前訪れた上高地を思い出す程でした。春は桜が、秋は紅葉がとても綺麗だそうで、是非その時期に改めて訪れたいと思いました。

右の2枚の写真は『古代蓮会館』の展望台から撮影した『田んぼアート』。水田をキャンバスとして、色彩の異なる複数の稻を植え付け、文字や図柄等を表現しています。実際に眺めると、風景に浮かぶような感

覚を覚え、感動しました。



K社員のドラム奮戦記

平成24年12月、ドラムのレッスンが始まりました。このレッスンは個人ですが、始まつたばかりなので、生徒はまだ私だけでした。

先生は平生まれの若い先生。女性ですが、ピアノの先生から、男性ドラマーより技術を持った素晴らしい先生です。お聞きしていましたので、緊張半分、期待半分でした。挨拶を済ませて、急速ドラムセットの前に座ります。この時になつた自分が本当にドラムを叩けるようになるのか急に不安になりましたが、そらく恰好いいただろうなとも・・・。

ドラムセットの各部名称の説明をして頂き、まずは基本的な8ビートの叩きかたを教えて貰いました。8ビートは1小節に8分音符が8つのリズム。ペダルを踏みこんだまま、8回ハイハットを叩きます。これでリズムをキープするのかと、それだけ何故か少し感動を覚えました。

ドラムセッタの各部名称の説明をして頂き、まずは基本的な8ビートの叩きかたを教えて貰いました。8ビートは1小節に8分音符が8つのリズム。ペダルを踏みこんだまま、8回ハイハットを叩きます。これでリズムをキープするのかと、それだけ何故か少し感動を覚えました。